



第 104 号

令和 6 年 7 月発行

放送大学
鹿児島学習センター

〒 892-0816 鹿児島市山下町 14 番 50 号

☎ (099) 239 - 3811

FAX (099) 239 - 3841

E-mail kagoshima46@ouj.ac.jp



地方の百貨店の衰退について考える



客員教授

石塚 孔信

(鹿児島大学教授)

近年、百貨店の経営が苦境に陥っている。とりわけ、地方の老舗の百貨店が危機に瀕している。これまでに、山形県「大沼」(2020年1月閉店)、徳島県「そごう徳島店」(2020年8月閉店)、島根県「一畑百貨店」(2024年1月閉店)の3県がすでに百貨店がない県となり、2024年7月には岐阜県「高島屋岐阜店」もそうなることが決まっている。そして、私の生まれ育った鹿児島県の「山形屋」も先日(2024年5月28日)、経営不振で私的整理(事業再生ADR)に入ることが決まり、これから、経営再建を本格化していくことになるが、予断を許さない状況である。

かつて、昭和の時代には、百貨店はその地域の象徴であり、中心市街地の華的存在であった。私は、高度経済成長期とともに育った世代であるが、幼いころは、休日になると両親に連れられて、百貨店に行くのが楽しみであった。当時の百貨店は、買い物をする場でもあるが、子供にとっては、最上階に食堂があり、屋上にはミニ遊園地が作られていて、非常に魅力的な空間であった。当時は、鹿児島市内には「山形屋」だけでなく「大見高島屋」(1975年閉店)や「丸屋デパート」(1984年に鹿児島三越となり2009年に閉店)もあり、鹿児島市の中心市街地の繁栄の象徴であった。

最近の百貨店の全国的な苦境は、かなりの部分共通の要因によっていると思われる。その要因は、大きく3つあるのではないだろうか。一つめは、百貨店の立地している中心市街地がモータリゼーションの進展に対応できなかったことである。かつて、百貨店とその周辺の中心市街地に買い物に出かけるには、地方からであると列車(JRになる前の国鉄)か路線バス、鹿児島市内からだとは路線バスが市電を多くの人が利用していた。地方から鹿児島市内へ行く長距離の路線バスの始発点が山形屋内にあった「山形屋バスセンター」(2015年廃止)であった

ことが象徴的であった。その時代は、公共交通の結節点にあった中心市街地は一番利便性の高いところであり、そこに立地する百貨店は大きな優位性を持っていた。しかしながら、1970年代後半からのモータリゼーションの進展により、駐車場の確保が困難な中心市街地の優位性は次第に低下していった。2つめは、社会構造の変化であり、かつては、4人家族で父親が主たる稼ぎ手で母親は専業主婦という家族モデルが一般的であった。当時は、平日の日中も百貨店には子供連れの母親たちで賑わっていた。しかし、その後の少子高齢化の進展や夫婦共働きが一般化していく中で、それに対する対応が遅れてしまったと思われる。3つめは、1990年代から始まり、2000年以降に急激に進められた、規制緩和の流れである。「まちづくり3法」の中の大規模小売店舗法(2000年以降は大規模小売店舗立地法)と都市計画法の規制緩和が進められ、大型ショッピングセンターの郊外への立地が容易になり、郊外へ延びるバイパス沿いにロードサイド店が並ぶという景色が全国の地方都市でみられるようになった。その結果、広大な駐車場を持つ郊外店に人が流れていき、中心市街地(鹿児島市では天文館地区)の空洞化が一気に進むことになった。そして、その中で中心的な役割を果たしていた百貨店の経営が苦境に陥るケースが目立ってきたのである。

このように考えていくと百貨店の再興については、一小売店の問題ではなく、立地している中心市街地の復興とともに考えていく必要があると思われる。グローバリズムの進展の中で進んできた市場原理主義や規制緩和の流れの中で、そうではない「まちづくり」の在り方、具体的にはヨーロッパ型の社会民主主義的な都市政策をも含めて商業者と市民、行政が一緒になって考えていく必要があると思われる。

CONTENT

第1学期単位認定試験..... 2	ミニゼミ・教養セミナーのご案内..... 5
次学期の手続き・ライブ Web 授業等 3	卒業研究履修の手引き・公開講演会等..... 6
第2学期面接授業等開講科目一覧..... 4	イベント・鹿児島大学特別聴講学生募集等のお知らせ... 7

2024 年度第 1 学期単位認定試験について

実施方法	出題形式	試験日程（郵送試験は提出期間）
Web 試験	記述式・併用式科目	2024年7月14日（日）9:00～ <u>7月18日（木）24:00</u>
	択一式科目	2024年7月14日（日）9:00～ <u>7月22日（月）17:00</u>
郵送試験	すべての出題形式	2024年7月14日（日）～ <u>7月18日（木）必着</u>

※「正多面体と素数（21）」「日本美術史の近代とその外部（18）」「量子化学（19）」「行政学講説（24）」の4科目のみ郵送試験

自宅等で受験される方

- ・試験日程間の都合の良い日時に、システム WAKABA > Web 単位認定試験システムにアクセスし、試験問題閲覧・解答提出を行います。提出期間が異なりますので、必ずご確認ください!!

※1科目50分の制限時間があります
(一時停止不可、1回のみ受験可能)



学習センターで受験される方（申請提出済みの方）

- ・授業科目案内に記載の試験日・時限に来所し受験します。
- ・学生証・受験票は必ず持参してください!!
- ・学習センターの chromebook を用いて Web 単位認定試験システムにアクセスし試験問題閲覧・択一式の解答提出をご自身で行います。
(記述式の解答は解答用紙で行います)

※1科目50分の制限時間があります
(一時停止不可、1回のみ受験可能)



Web 単位認定試験システムに、ログインするためにはログイン ID とパスワードが必要です。

受験される方は、ログインできるか試験前までに必ず確認をしてください。システムにログインできない場合は、できるだけ早く鹿児島学習センターまでご連絡ください。

※単位認定試験関連の郵送物は必ず開封して内容を確認しましょう。

〔再試験について〕～試験に不合格だった・未受験だったときは・・・

新規に科目登録した学期に単位修得できなかった場合、**次の学期に学籍がある場合に限り（休学中の場合を除く）**科目登録を行わなくても再試験を受験することができます（再試験に係る授業料などはかかりません）。今学期で在学期間が終了する方は、次の学期の入学出願を行い**学籍を継続することで再試験が受験できます。**

※オンライン授業科目は、通信指導および単位認定試験を行いませんので再試験はありません。（「教育課程の意義及び編成の方法（'15）」「幼児理解の理論及び方法（'15）」「小学校外国語教育教授基礎論（'17）」を除く。）単位を修得できなかった場合、再度科目登録が必要ですのでご注意ください。

次学期の手続きについて

今学期（9月末）で学籍がなくなる学生

継続入学の手続

システム WAKABA → 教務情報 → 継続入学申請より手続きができます。なお、郵送出願を希望する学生は、資料請求もしくは学習センターから募集要項を取り寄せて手続きしてください。

〈出願期間〉

第1回：6月10日（月）～8月31日（土）まで

第2回：9月1日（日）～9月10日（火）まで

※インターネット出願は17時まで

次学期（10月以降）も学籍がある学生

科目登録申請の手続

本部から送付される「科目登録申請要項」により、次学期の履修科目を申請してください。

〈システム WAKABA による申請期間〉

8月15日（木）9：00～8月31日（土）24：00

〈郵送による申請期間〉

8月15日（木）～8月30日（金）私書箱必着

朝9時以降から

※継続入学をされる方で、入学学期に面接授業を希望される方は、**8月15日～8月31日の間にシステム WAKABA から手続を行ってください。その他の期間での手続、及び郵送から手続を行った場合は、面接授業登録はできませんので、ご注意ください。**

※共済組合を利用して入学する場合は、専用の出願票をお取り寄せください。（受付期間は8月上旬までです。）

詳しくは
こちら



学習センター・サテライトスペースで無線 LAN (Wi-fi) が利用できます！

利用方法

①システム WAKABA から

情報セキュリティ研修を受け、修了証を発行する



②窓口にて修了証を掲示し、
利用申請書を記入・提出する



③発行された利用許可書を受けとり
記載の ID・パスワードを使用して
ご自身の機器をインターネットに接続する

※詳しくは学生生活の葉 P112 をご覧ください
または窓口にお問い合わせください



ライブ Web 授業について

Web 会議システム（Zoom）を利用した授業と、オンライン授業の利点を活かした新たな授業形態です。学習センターではなく、ご自宅などでパソコンなどを用いてリアルタイムで受講します。

＜放送大学 Web サイト→選ばれる理由→いつでも、だれでも、自由な学び方を→ライブ Web 授業にてご確認ください＞



2024 年度第 2 学期鹿児島学習センターは
1 科目「唐詩へのいざない：鹿児島学習センター所長」
を開講します

2024 年度第 2 学期 面接授業等開講科目一覧

鹿児島学習センターでは様々な科目を開講しています こちらから紹介動画を見ることができます▶



【科目登録申請期間】・システム WAKABA の場合：8 月 15 日（木）9:00～8 月 31 日（土）24:00

・郵送（科目登録申請票）の場合：8 月 15 日（木）～8 月 30 日（金）私書箱必着

★7 月中旬に本部より「科目登録申請要項」が送付されますので、詳細をご確認ください。

科目区分	科 目 名	担当講師名	授業日	定員
専門科目： 心理と教育	心理学実験2	田爪 宏二	10月12日（土）・10月13日（日）	30
専門科目： 人間と文化	建築のカタチを考える	柴田 晃宏	10月19日（土）・10月20日（日）	40
導入科目： 社会と産業	戦後日本政治入門（注1）	平井 一臣	10月26日（土）・10月27日（日）	25
導入科目： 情報	情報の表現とコンピュータ	青山 究	10月26日（土）・10月27日（日）	40
専門科目： 心理と教育	心理学実験3	有倉 巳幸	11月 9日（土）・11月10日（日）	30
専門科目： 心理と教育	心理アセスメントの基礎	関山 徹	11月 9日（土）・11月10日（日）	40
専門科目： 心理と教育	心理学実験2	山崎真理子	11月16日（土）・11月17日（日）	24
専門科目： 社会と産業	わかりやすい「地域と政策」	西 啓一郎 桑代 毅彦 片野田拓洋 崎野 剛	11月16日（土）・11月17日（日）	40
導入科目： 社会と産業	発酵食品のひみつ	高峯 和則	11月30日（土）・12月1日（日）	40
専門科目： 自然と環境	鹿児島の自然環境と土砂災害	寺本 行芳	11月30日（土）・12月1日（日）	40
専門科目： 自然と環境	鹿児島の自然環境と土砂災害（注2）	寺本 行芳	11月30日（土）・12月1日（日）	10
専門科目： 心理と教育	教育政策	櫻井 直輝	12月5日（木）・12月6日（金）	40
導入科目： 生活と福祉	精神的健康のセルフマネジメント	山下亜矢子	12月7日（土）・12月8日（日）	30
導入科目： 人間と文化	西洋の美術／鹿児島の美術（注3）	楠元香代子 谷口 雄三 前野 耕一 小牟禮雄一 田村 桂子 稲葉麻里子 花山 潤治 佐々木恵子	12月7日（土）・12月8日（日）	20
導入科目： 自然と環境	水族館学入門（注4）	佐々木 章 検見崎温久 久保 信隆	12月14日（土）・12月15日（日）	16
専門科目： 人間と文化	『注文の多い料理店』を読む	村瀬 士朗	12月14日（土）・12月15日（日）	40
導入科目： 社会と産業	日本経済のみかたー現状と課題ー	石塚 孔信	12月21日（土）・12月22日（日）	40
導入科目： 情報	プログラミング演習 Python（注5）	辰己 丈夫	12月21日（土）・12月22日（日）	16
基盤科目： 外国語	観光とおもてなしのための英語	山崎美智子	1月11日（土）・1月12日（日）	20
導入科目： 社会と産業	世界の作物栽培と温暖化・沙漠化	志水 勝好	1月11日（土）・1月12日（日）	40
導入科目： 人間と文化	唐詩へのいざない（注6）	高津 孝	12月11日（水）・12月13日（金） 12月18日（水）・12月20日（金）	40

（注1） 授業の実施会場は、県立奄美図書館です。

（注2） 鹿児島学習センター（鹿児島市）で行う授業を Web 会議システムを利用し、県立奄美図書館（奄美市）でも開講します。

（注3） 鹿児島市立美術館で行います。

（注4） いおワールドかごしま水族館で、体験型の授業を行います。

（注5） 自分用パソコン持ち込み方式（BYOD:Bring Your Own Device）で実施します。

（注6） ライブ Web 授業です。学習センターではなく、ご自宅などでパソコンを用いてリアルタイムで受講します。

インターネット環境のあるパソコン等受講できる環境をご用意ください。

ミニゼミのご案内

～ミニゼミに参加しませんか～

各テーマについて客員教員の先生を囲んで行う勉強会です。ぜひ皆様ご参加ください。

※単位取得を目的としたものではありません

- ・受講料：無料（鹿児島学習センターの在学生）
- ・定員：各テーマ7名まで（先着）（複数申込可）
- ・申込期間：10月6日（日）～各ゼミの1回目の前日まで



土

10:30～
12:00

心理学「ミニ」勉強会
神蘭 紀幸 先生

- ① 10月19日 ② 10月26日
③ 11月 2日 ④ 11月 9日
⑤ 11月30日 ⑥ 12月 7日

これまで心理学を学びながら、自身が特に興味を感じたり、関心を持った領域やトピックがいくつかあったと思います。これから1つを取り上げて、「調べ学習」形式で簡単にまとめ、輪番で紹介してもらいます。その内容を、皆で議論し、考えていく中で、心理学的な思考法や素養を深めていく機会にしたいと思います。受講生の事情等によっては、指定したテキスト（1,000円程度）を輪読していく形式に切り替える場合もあります

水

10:30～
12:00

日本史を読む
帛尾 達哉 先生

- ① 11月 6日 ② 11月13日
③ 11月27日 ④ 12月 4日
⑤ 12月18日 ⑥ 12月25日

古代の金石文や出土文字史料、中世の絵画資料から日本史の一般にはあまり知られていない実像を読み取っていきます。具体的には、5世紀代の稲荷山古墳出土鉄剣銘文、8世紀代の平城宮跡出土墨書土器、12世紀以降のさまざまな絵巻を取り上げる予定です。

火

14:00～
15:30

動作・行動の環境適応と運動学習
牧迫 飛雄馬 先生

- ① 10月22日 ② 10月29日
③ 11月12日 ④ 11月26日
⑤ 12月 3日 ⑥ 12月10日

私たちの動作や行動は、無意識のうちにさまざまな要因から影響を受けています。運動は知らず知らずに学習して上手く動作ができるようになったり、逆に意図しない運動や行動が生じたりします。ちょっとした実験や体験を通して、普段の何気ない動作や行動を科学的に考えてみましょう。

木

10:30～
12:00

パソコン活用ゼミ ～Excelの活用法～ 岡村 浩昭 先生

- ① 10月24日 ② 10月31日 ③ 11月7日 ④ 11月14日 ⑤ 11月21日

表計算ソフトExcel（エクセル）の基本的な活用法を学ぶゼミです。※単位や資格の取得を目的としたものではありません。

- ・対象：パソコンやインターネットの基礎的な操作法を習得している方で、さらにステップアップしたい方
- ・受講料：無料・全5回・定員：9名（先着）
- ・持ってくるもの：

- (1) パソコン：OSはWindows10、ソフトはExcel2016 以上

※前日までに放送大学の無線wifi(wifi-houdai)の利用申請手続きと接続を済ませておいてください。

詳しくは事務室窓口までお問い合わせください

- (2) テキスト名：「よくわかる初心者のためのExcel 2021」、FOM出版、価格：1,320円

- (3) USBメモリ：8GB程度の安価なものでよい



教養セミナーのご案内（年4回）

客員教員の先生方から、それぞれの専門分野における興味ある話題について、講義形式でやさしくお話いただきます。会場は鹿児島学習センター講義室で、時間は90分程度です。ミニゼミと違って人数制限はなく、鹿児島学習センターの学生であれば誰でも気軽に参加できます。参加をご希望の方は、事前に事務室にお申込みください。なお、日程が変更になる場合があります。

回数	日程	内容	客員教員
第2回セミナー	令和6年9月8日（日）10:30～12:00	アニメ「千と千尋の神隠し」から考える子どもの心理的成長	関山 徹 先生
第3回セミナー	令和7年2月2日（日）10:30～12:00	正倉院文書を読む	帛尾達哉 先生



2025 年度履修者用『卒業研究履修の手引』配布中

「卒業研究」は、全科履修生の通年選択科目であり、卒業に必須ではありませんが、教員から直接指導を受けることのできる唯一の科目です。これまでの学習の総仕上げとしてぜひ挑戦されてみませんか。

「卒業研究」の履修をご検討されている方は履修申請条件等ご確認の上、7 月末日までに鹿児島学習センターの所長面談を受けてください。

インターネット申請期間：令和6年8月8日（木）9:00～15日（木）17:00

郵送申請期間：令和6年8月8日（木）～15日（木）本部必着



公開講演会のお知らせ

聴講無料

日 時	場 所	テーマ・講 師
7 月 28 日（日） 13:30～15:00	鹿児島学習センター （講義室）	テーマ：「動物とヒトにおけるコミュニケーションの行動神経科学」 講 師：菅野 康太（鹿児島大学法文学部人文学科准教授）
8 月 25 日（日） 13:30～16:30	南さつま市市民会館	テーマ：「戦国島津氏と東シナ海域」 第1部：新名 一仁（南九州大学非常勤講師）
		テーマ：「南さつま市の薩摩塔」 第2部：高津 孝（放送大学鹿児島学習センター所長）
9 月 15 日（日） 13:30～15:00	鹿児島学習センター （講義室）	テーマ：準備中 講 師：井村 隆介 （鹿児島大学総合科学域総合教育学系総合教育機構共通教育センター 准教授）

※詳しくは、鹿児島学習センターウェブサイトまたはチラシをご覧ください。

※どなたでも参加できます。ご家族、お友達の方などお誘い合わせのうえ、ぜひご覧ください。

鹿児島学習センター所属学生「入学時アンケート」結果について

2024 年度第1 学期に入学された学生さんのうち、鹿児島学習センター所属の 284 名に対して、広報活動の参考にするために、「入学時アンケート」を実施しました。教養学部では全科履修生 21 名、選科履修生 13 名、科目履修生 14 名の皆さんから、又、大学院では選科履修生 3 名の皆さんから、合計で 51 名の方から回答をいただきました。集計結果のうち主なものは次のとおりです。（複数回答可）

① 放送大学への入学を考え始めたきっかけとなったもの

- ・ 放送大学のウェブサイト（39.6%）
- ・ チラシやパンフレット類（29.2%）
- ・ 県・市町村の広報誌掲載の記事（16.7%）
- ・ 新聞広告や記事（10.4%）

② 入学の目的について

- ・ 各種資格の取得（45.1%）
- ・ 職務上のスキルアップ（39.2%）
- ・ 生涯学習（39.2%）
- ・ 大学卒業を目指すため（29.4%）

ご協力いただきまして、ありがとうございました。入学後に不明な点や修学上のご相談等がある場合は、客員教員や職員に遠慮なくお尋ねください。



イベントのお知らせ 学生や教職員との交流を深めませんか？

学生・教職員合同暑気払い

期 日：令和6年8月4日（日）（18時30分～）
定 員：30名
場 所：熊襲亭
参加費：4,000円

学生研修旅行

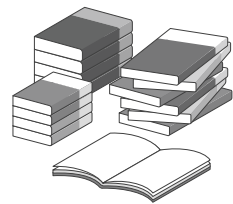
期 日：令和6年9月8日（日）
定 員：40名
場 所：さつま町方面（鶴田ダム、他）

※詳しくは、7月中旬に鹿児島学習センターウェブサイトでお知らせします。

図書・視聴学習室からのお知らせ

★過去1年分（2学期分）の試験問題・解答等が閲覧できます。

閲覧は、放送大学 Web サイト→システム WAKABA →学内リンクからご覧ください。なお、図書・視聴学習室の視聴用タブレットから閲覧することもできますが、プリンターからの印刷はできません。USB メモリー等に保存して、コンビニエンスストア等にて印刷してください。



★放送教材（DVD・CD）は郵送にて大学本部からご自宅に取り寄せることができます。

学習センターでは室外貸出しは行っていません。詳しくは『学生生活の栞』をご覧ください。

★室内視聴用タブレットは、ご自分のログイン ID（学生番号）とパスワードを入力するだけで、すべての放送授業が視聴できます。ぜひご利用ください。

★雑誌のバックナンバー無料配布について！

鹿児島学習センターで配架していた雑誌のバックナンバー2022年10月～2023年3月分を、希望の方に無償でさしあげます。

対象雑誌：ニュートン、栄養と料理、文藝春秋、こころの科学など

日 時：7月23日（火）9:30～

場 所：鹿児島学習センター 学生控室

先着順で、なくなり次第終了とします。一人でたくさんの持ち帰りはご遠慮ください。

★学生図書リクエストの受付が始まりました。

学生図書リクエストとは、放送大学に所蔵してないが学習に不可欠で、購入を希望する図書館資料のリクエストを受付し、選定後、購入する制度です。（選定は、本部が行います。）

お申込の詳細については、放送大学 Web サイト→システム WAKABA →放送大学附属図書館「お知らせ」の「2024年度学生図書リクエスト受付開始」をご確認ください。

鹿児島大学の講義を受講してみませんか？

放送大学では、鹿児島大学と単位互換協定を結んでおります。令和6年度第2学期においても「鹿児島大学特別聴講学生」として鹿児島大学で学ぶ学生を募集します。

出願資格：①全科履修生 ②本学に在学年数が1年以上の者

③放送授業科目において30単位以上を修得した者

※出願締め切りは、8月3日（土）です。詳しくは、鹿児島学習センターまでお問い合わせください。

令和6年度第2学期（10月）入学生募集中！

- ◆教養学部◆ 全科履修生・選科履修生・科目履修生
◆大学院◆ 修士選科生・修士科目生



《出願受付》 第1回 8/31（土）まで【私書箱必着】
第2回 9/10（火）まで【私書箱必着】

オープンキャンパス・個別入学相談会開催中！
閉所日等を除いて毎日開催しています。

※インターネット出願は17時まで

※令和7年度 大学院修士全科生・博士全科生の出願期間は、8/15（木）～8/26（月）【消印有効】

※共済組合を利用して入学する場合は、専用の出願票をお取り寄せください。
（受付期間は8月上旬までです。）

詳しくはこちら



今後のスケジュール



7 July						
日	月	火	水	木	金	土
	1	2	3	4	5	6
7	8	9	10	11	12	13
14	15	16	17	18	19	20
21	22	23	24	25	26	27
28	29	30	31			

【7月の予定】

14日～22日 Web 単位認定試験実施期間

16日 臨時閉所日（カクイックス交流センター休館日）

28日 公開講演会

面接授業

3日（水）・4日（木）「身体を診る～生命を守るために」

8 August						
日	月	火	水	木	金	土
				1	2	3
4	5	6	7	8	9	10
11	12	13	14	15	16	17
18	19	20	21	22	23	24
25	26	27	28	29	30	31

【8月の予定】

4日 学生・教職員合同暑気払い

8日 卒業研究履修申請受付（8/15 17:00まで）

11日 閉所日（山の日）

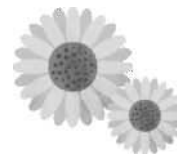
13日～15日 臨時閉所日

15日 令和7年度大学院修士全科生出願受付（8/26まで）

令和7年度大学院博士全科生出願受付（8/26まで）

15日 第2学期科目登録受付（郵送8/30、Web8/31まで）

25日 公開講演会



9 September						
日	月	火	水	木	金	土
1	2	3	4	5	6	7
8	9	10	11	12	13	14
15	16	17	18	19	20	21
22	23	24	25	26	27	28
29	30					

閉所日 単位認定試験

面接授業

【9月の予定】

8日 学生研修旅行

15日 公開講演会

17日 閉所日（カクイックス交流センター休館日）

22日 閉所日（秋分の日）

24日 閉所日（カクイックス交流センター休館日）

29日 令和6年度第1学期卒業証書・学位記授与式



かいこうず

鹿児島県の県木で、強烈な赤い花弁と緑の葉が鮮やかなコントラストをみせる。鹿児島学習センターの学生が、深紅の情熱で勉学にチャレンジする様を想い、機関誌のタイトルとしています。